



～未来をひらく、働くための学びの場～

京都女子大学  
リカレント  
教育課程

# 基礎英語【第12回】

## 復 習

講師 吉村 理津子

# 復習 1

## 試験前の復習

### <穴埋め問題の要点>

1) Turn right at the second corner, and you will find a mailbox.

・”左に曲がる” は？ ・”初めての角” や ”三つ目の角” はどう表現しますか

2) This was the most popular movie this year in Japan.

\* 比較級／最上級は higher/heist や hotter/hottest のような表現のほか、more/most を置いて比較級／最上級をあらわす語がありましたね（授業テキストを参照）。例えば typical(典型的な)、famous(有名な)、beautiful(美しい)、interesting(興味深い) 等。

3) Please don't forget to take a medicine after lunch. ～することを忘れないで下さい：to不定詞

He remembered leaving his mobile on the table. ～したことを思い出した：～ing形

\* 上記2構文はペアで覚えておきましょう。

4) I stopped there to take a rest. ～するため立ち止まる：to不定詞

The students stopped talking when the teacher came in the classroom. ～するのをやめる：ing形

\* 上記2構文はペアで覚えておきましょう。

# 復習 2

5) I ate two bowls of rice this morning.

- ・同様の表記：パン1枚 a slice of bread (2枚はtwo slices of bread)、ビール1杯 a glass of beer (2杯は two glasses of beer)、紙1枚 a sheet of paper (2枚は two sheets of paper) 等

6) We will reach our school on time.

We will get to our school on time.

We will arrive at our school on time.

＊”～に着く”は少なくとも上記3つは覚えておきましょう。上記は未来時制ですが、過去時制ではどうなりますか？

7) This dress is made from paper. ⇒何からできているか一見わからない場合

This bag is made of leather. ⇒何からできているか一目でわかる場合

＊上記2つの構文はペアで覚えておきましょう

8) I'm sure he'll pass the exam. きっと彼は試験にパスすると思うよ

＊口語で「きっと～だと思う」はI'm sureと表現できます。カジュアルなメールならばこの表現でOKですが、フォーマルなメールやレターでは、I am sure that・・・と記すようにしましょう。

9) How often do hurricanes occur a year in the country?

＊”How often”は、例えば“年に何度ぐらい”のように頻度を尋ねるときに頻用されます

# 復習 3

10) The soup of that restaurant tastes nice. → (おいしい) 味がする

The cologne smells strong. → (強い) 匂いがする / (強い) 香りがする

This cloth feels rough. → (ざらついた) 手触りがする / 肌ざわりがする

\* 上記は知覚動詞のたぐいです。主語が第三人称単数であり、かつ現在時世ですから **tastes, smells, feels** となります。その他、よく使われる知覚動詞に **sound** があり、”**Your voice sounds different.**(あなたの声じゃないように聞こえる)”, ”**It sounds good.**”(それはいいね) のように使います。前者は電話で相手の声がいつもと違うとき、後者は相手が言ったことが自分にとって都合よいときに言うフレーズの例です。

11) How old is that temple? “あの寺は何年前に建立されたのですか”

\* **When was that temple built?** という表記もありますが、**How old is ~**ともいえます。これは、**How old are you?** (あなたは何歳ですか) と同じ構文です。過去に建立されたにもかかわらず現在時制で表すことにご注意。

# 復習 4

<英作文の要点>

- ① 勧誘の命令形 (Let's) + 付加疑問文 “～しましょうか” / “～しましょうね?”

Let's go, shall we? “行こう” + “ね?” ⇒ “行こうか?”

- ② 「〇〇が～してから△△年／月／日経過した」

例 父が亡くなってから10年になります

My father has been dead for 10 years. → 現在完了形の構文で、deadという形容詞を使っています。

\*“It is ten years since he died.” や “He died ten years ago.” とも表現できます。

\*deadのほか、“結婚している：married”、“職を失っている：jobless”、“家を失っている：homeless”等の形容詞もこの構文に使えます。

- ③ 「～することを楽しむ」： 典型的な表現法では enjoy のあと～ing 形を置きます

- ④ 「昨日、私は家族と家でパンを焼きました：I baked bread with my family at home yesterday.

この場合の副詞句／副詞の順番は、“〇〇と” (with 〇〇) ⇒ 場所 (家で at home) ⇒

時 (昨日 yesterday) とします。・